

えんだより 卒園記念号

◇発行◇平成31年3月16日(土)
 広島文教女子大学附属幼稚園 TEL (082) 814-4032
 FAX (082) 814-7206
 Eメールアドレス : fyouchien@h-bunkyo.ac.jp

卒園児自画像

手形



ご卒園おめでとうございます

オリオン座を見上げ、ふと、私たちは明るい夜を手に入れた代わりに見える星が少なくなったこと、見えなくても、そこに星はあり、輝きを放っていることを思いました。

この一年、年長児は、見えないもの、見えていないもの、見たことのないものを知っていく日々を過ごしてきました。

大学校舎の工事を4月から折々に見学し、何もなかったところに次々と工材が運ばれ組み立てられ、見えていたものが見えなくなり仕上がっていく様を追いながら、建物の中の見えないところに物が含まれていることを知りました。カーブ球場を見学し、球場の見えないところに練習場や選手の部屋があることを知りました。さらに隣接する大洲雨水貯留地見学で、球場の下に雨水を溜める巨大な場所があることを、雨水をためて球場の芝生に散水する水の再利用の仕組み、大雨の時には行き場のない雨水をためてみんなの命を守る仕組みも知りました。初夏にさつま芋の苗を植え、秋に見えない土の中で大きく育ったさつま芋を収穫しました。みんなで調理し、美味しくいただいたさつま芋は目の前からなくなったけれど、見えない体の中でチャレンジする力に変わりました。夏のお泊り保育で平和公園を散策し、見たことのない過去の出来事を知り、まだ見ぬ未来の平和を願いつるを折り、2月に千羽鶴にして再び平和公園を訪れ、祈りとともに捧げました。子どもたちと一年を振り返ると、子どもたちから「みえないたいせつなことに 気づいたよ」と声が出ました。一人一人の心の中に思いがあり、一人一人の頭の中に考えがあります。それらは自分にも、人からも見えないけれど、言葉で伝え合うことができること、言葉を文字にすることで見える形にできることに気づき、ご両親に感謝の思いを伝える“ありがとう”の手紙を書きました。そして、幼稚園生活最後に、今の自分を見る形にした自画像と手形を制作しました。自画像は水墨で輪郭を描き、絵の具で仕上げました。手形は、平和祈念折り鶴の再生紙でつくられた紙粘土で作りました。

これからも、文教幼稚園で培ったよく見て、よく聞いて、何でもやってみる“チャレンジ”力で、見えないもの、見えていないもの、見たことのないものを知り、自分の世界を広げ、仲間とともに、一人一人の思い、考え、秘めている可能性が豊かに実現していくことを願っています。



平成30年度 第48回卒園児名

すぎの木組	くすの木組	ならの木組	もみの木組	かしの木組
石田 美都	岩永 莉弥	井上 桜歌	大庭 由菜	青石 陸希
今村菜々花	大森 唯愛	大下 結衣	谷岡 音和	阿波 心結
長田 花依	岡田珂惟斗	大庭 理菜	西川滉太郎	上田 望稔
瀬戸 美来	キークレア	西村 蒼太	野美 咲瑠	小野 心温
寺田 圭秀	小阪 順平	原田 和睦	前川 芽斗	酒井 太喜
土井 太輝	杉本 紗有	富士谷竜成	升本 希子	スヴェン偉来
三好清士郎	松長 ちず	向田 凜	松本わか葉	長野 佐保
	三通田果叶	明木庵陽斗	丸橋 由愛	長谷川桂大
	横山 うた	吉松 詩歩	丸山 蒼太	原田 吏風

卒園記念品

プロジェクタースクリーン

春休み中に、舞台の前端の天井に取り付ける予定です

ありがとうございました。



修了式

日時 3月20日(水) 12:45~

会場 たまごホール

(保護者の方もご自由にご参加ください。)

平成30年度末 退職者のお知らせ

平成31年3月31日付で、玉木先生と坂井先生が退職されます。お二人の先生とのお別れを修了式の中で行います。先生方のご尽力に感謝すると共に、今後のご健康とご多幸を祈念いたします。